



杭名 いいな すご~くい~な

あっという間に11月も下旬に入りますね。保護者の皆様、地域の皆様、お元気でお過ごしでしょうか。今年も残すところあと1ヶ月と少しとなりました。杭名の山々は紅葉が進み、美しい青空に鮮やかな葉の色が映えています。実りの秋もゆっくりと終わりを迎えつつあるのでしょうか。一日一日を大切に過ごしていきたいものです。

「ふるさと杭名」の心意気 ～ふるさとにありがとう 地域にありがとう～



1 11月 5日（水）人権講演会



11月5日(水)地元のパラアスリート 市岡 智浩さんをお迎えして講演会を開催しました。今回この機会を提案してくださったのは「子ども応援団のスペシャリスト」長井 佑介育友会長さんです。長井会長さんは福祉のスペシャリストでもあります。今回早くからこのお話をいただいておりましたが、やっと実現することができました。会長さん、ありがとうございました。

この日、市岡さんは「目が見えないと、何もできないの？」という題で、子どもたちにお話をしてくださいました。「工夫すれば、どんなこともできるんだ」というお話をされ、実際に運動場に出て、みんなで走る体験もさせてくださいました。

「つながること」の大切さ、そして人を思いやり、助け合いながら生きていくことの素晴らしさを感じました。杭名小学校の子どもたちが、互いの人の優しさや温かさの中でこれからもすくすくと育っていってくれたらいいなと思いました。



2 11月6日（木）消防体験

全校児童ではありませんでしたが、11月6日(木)2校時に地元の消防団の方3名が来校してください、消防体験をさせてくださいました。プールから水を給水し、ホースからプールに放水するという迫力満点の体験でした。初めてホースを触った子どもも少なくなかったようです。小さなかわいい消防士さん達が入れ替わり立ち替わりしながら、放水体験をさせていただきました。



本当にありがとうございました。



3 郷土料理「岩国寿司」「大平」づくり

11月15日(土)に、土曜参観日がありました。この日はなんと郷土料理「岩国寿司」と「大平」を子どもたちと保護者の皆さんと、そして地域の方々と一緒に作りました。杭名小学校の校舎中にいい香りが漂います。5, 6年生の児童は保護者の皆さんと一緒にあらかじめ決めておいた分担に分かれて、手際よく材料を切ったり薄焼き卵を焼いたり、とっても楽しそう。1～4年生は会場の清掃、そして会場準備もしてくれました。かわいいイラストも会場を盛り上げます。いいですね！

さあ、次はいよいよ「岩国寿司」作り体験です。子どもたちは2つのグループに分かれて、地域の方に教わりながら岩国寿司を作っていました。私は初めて岩国寿司を見ましたが、しただけの茶色、蓮根の白色、でんぶのピンク色、人参葉の緑色、にんじんの赤色。まあ、何と美しい。仕上がって行くにつれて、会場が一気に華やいでいくようでした。この郷土料理は地域の誇りだなとしみじみと感じました。

かわいいイラスト！



5, 6年生が調理のお手伝いです



みんなで岩国寿司を
仕上げていきます。



岩国寿司、完成です



なんて美しい色！
(ホームページはカラーで
見れます)



そして、大平も完成しました



感謝の会～会場は温かい空気に包まれました
杭名の素敵なところなどを子どもたちに
教えていただきました。



こんなに美しい自然に囲まれて、そして、こんなにたくさんの方々に大切に思っていただいて育っていく杭名小学校の子どもたちは、本当に幸せだなと思います。これからも、私たち教職員はもちろん、子どもたちも保護者の皆さんも、そして地域の皆さんも一緒になって、この「ふるさと杭名」を大切にしていきたいなと思います。

子どもたちにも是非聞いてみたいです。「ふるさと杭名」のどんなところが好きですか。
そして、どんなところが自慢ですか。

ご家庭でも是非話題にされてみてくださいね。